

リトル・ランナー (2004)

SAINT RALPH

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ スポーツ

製作国 カナダ

色彩 Color

時間 98分

初公開日 2006/03/04

公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ

【キャッチコピー】

奇跡なんて、
起こしてみせる！

優勝すればママは目覚める――
ボストンマラソンに出場した最年少ランナーが贈る奇跡の物語

【解説】

難病の母のために奇跡を起こそうとボストンマラソンでの最年少優勝を目指す少年の姿を描いた感動コメディ・ドラマ。50年代のカトリック学校を舞台に、思春期の少年の母への一途な思いを宗教的なバックグラウンドの中に綴る。

1953年、カナダ・ハミルトンのカトリック学校。ここに通う14歳の少年ラルフは、タバコや性に対する興味が人一倍で、校則破りの常習犯。ある日、そんなラルフの母親が入院中に昏睡状態に陥ってしまう。看護婦の“奇跡でも起きない限りお母さんは目覚めない”との言葉にショックを受けるラルフ。ところが無理やり入部させられたクロスカントリー部で、コーチのヒバート神父が“君たちがボストンマラソンで優勝したら奇跡だ”と語るのを聞いたラルフは、自分が“奇跡”を起こして母を助けると誓い、猛練習を開始する。

【クレジット】

監督	マイケル・マッゴーワン	Michael McGowan	
製作	テツァ・ローレンス マイケル・サウザー シートン・マククリーン アンドレア・マン	Teza Lawrence Michael Souther Seaton McLean Andrea Mann	
製作総指揮	ピーター・サスマン マルグリット・ピゴット	Peter Sussman Marguerite Pigott	
脚本	マイケル・マッゴーワン	Michael McGowan	
撮影	ルネ・オオハシ	Rene Ohashi	
プロダクションデザイン	マシュー・デイヴィス	Matthew Davies	
衣装デザイン	アン・ディクソン	Anne Dixon	
編集	スーザン・マジ	Susan Maggi	
音楽	アンドリュー・ロッキングトン	Andrew Lockington	
出演	アダム・ブッチャー キャンベル・スコット ゴードン・ピンセント	Adam Butcher Campbell Scott Gordon Pinsent	ラルフ・ウォーカー ヒバート神父 フィッツパトリック神父

ジェニファー・ティリー	Jennifer Tilly	アリス看護婦
タマラ・ホープ	Tamara Hope	クレア・コリンズ
ショーナ・マクドナルド	Sauna MacDonald	エマ・ウォーカー
ジョナサン・ウォーカー	Jonathan Walker	